

市民と福祉をむすぶ

かけはし 12月

第162号

2017

編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)
平成29年12月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

福祉の学びを、多くの人に伝えたい

ふ ふたんの

く ぐらしの

し あわせ

伊佐小学校学習発表会



▲車いすやアイマスク体験、視覚障がいを持つ方との交流、認知症学習など、さまざまな体験や交流を行って、感じたこと学んだことを、スライドや手話を交えて表現しました

(=上段：11月18日の学習発表会、下段3枚：9月～11月にかけて伊佐小学校4年生が行った福祉学習)

11月18日、伊佐小学校で学習発表会が開催され、全校児童が日頃の学習の成果を披露しました。

会場の体育館が、保護者や地域の方々で一杯になるなか、各学年の児童たちは堂々とステージに立ち、歌やダンス、劇などを交え、発表をしました。

後半には、4年生13人が「人とより良く、関わり合いながら生きる」とのタイトルで2学期に学んできた「福祉学習」を取り上げました。

さまざまな体験や交流活動を通じて、福祉とは、「ふたんのぐらしのしあわせ」を、みんなでつくっていくことと学んだ。そのため、自分たちができることとして、家や学校、地域で、まわりの人や困っている人に声をかける、「あかるく、いきいきと、さわやかに、つなげる」あいさつ運動を行う、と宣言。最後に手話を交え「にじ」を歌い、会場は拍手に包まれました。

みんなできくろう！地域のつながり

生活支援コーディネーターがお手伝いします

No. 2



ひとり暮らし高齢者や支援を必要とする世帯が増加する中、養父市社協では生活支援コーディネーターを中心に、地域自治組織や福祉連絡会、ボランティアなどの関係機関・団体と連携し、地域課題を拾うとともに、その解決に向けて「住民同士の支え合い体制づくり」として協議体の設置をすすめています。生活支援コーディネーターの活動状況と関宮地域の「安心地区推進協議会」の取り組みを紹介します。

①「社会資源を把握」するため地域の支え合いに関する情報を集めます。例えば、地域内にあるふれあい喫茶等の居場所やボランティアグループなどを把握し「見える化」しています。

②「生活支援ニーズの把握・共有」をするため住民の困りごとについて考えます。例えば、地域自治組織の福祉部会や民協定例会、地域ケア推進会議など関係機関の会議へ出席し、課題を把握・分析して住民や関係機関と情報を共有しながら支え合いについて考えます。

のまちづくりや生活支援サービスにつなげるため地域ケア推進会議などで報告しました。また、地域自治組織に参加し情報を収集しています。太谷校区協議会の福祉部会では、高齢者の買い物やゴミだしについて話し合いが行われ、今後は課題を明確にするため聞き取り調査を共同で行うことになりました。



▶地域の居場所づくりを目的に始まった「いきいきサロン関宮」

りつつ、地域課題を共有することは大切です。話し合いの中で意見を出し合いながら、少しずつ取り組んでいきたいです」と話していました。

③地域の課題を共有するためには「協議体」での話し合いが必要です。関宮地域では平成24年度から関係機関と連携し組織された「安心地区推進協議会」で、福祉課題を把握し、課題解決に向けてできることから取り組んでいます。「いきいきサロン関宮」や「夕食サービス」、出合校区協議会と共催している認知症力フ



▲地域自治組織やボランティア、支部運営委員、介護サービス事業所、行政等の関係機関で組織された「安心地区推進協議会」で意見を出し合いました（=11月27日、関宮ふれあいの郷）

エ「出会いカフェ」などは、話し合いや地域の人のつばやきから始まった事業で、ボランティアなどの協力を得て開催しています。

協議体では、個人の課題を地域の課題と捉えて話し合い、解決には何が必要で誰の支えが必要かを協議するサイクルが不可欠です。

今後、生活支援コーディネーターは、支援が必要な人の支援体制を地域の中に広げていく裏方として活動していくこととなります。

第5回町内・集落福祉全国サミット

下八木区「まちづくりのまれ隊」が発表

11月25日・26日の両日「第5回町内・集落福祉全国サミット in 淡路市」が開催され、全国から福祉関係職員や自治体関係者など約760人が参加しました。

地方では急速な人口減少や少子高齢化などにより、集落機能の維持が難しくなるところもでてきています。同サミットは、住民主体の地域づくりを実践する団体や自治会などが活動の発表を行い、地域づくりの活性化をすすめることを目的に開催しています。

25日、「体操がつむぐ」「芋づる式まちづくりのスヌメ」と題した第6分科会では、養父市八鹿町の「下八木区ちよつとたのまれ隊」の太田豊代表が同区の取り組みについて発表しました。

同区は、平成20年に介護予防サポーター研修を受講した老人クラブ有志が中心となり、健康づくりと交流のために研修で学んだ「やぶからば

うたいそう」を毎日行うようになりまし。その後、つどいの場として「いごばた喫茶」の運営、ひとり暮らし高齢者を対象に「買い物移送サービス」の実施など活動の幅を広げてきました。

太田代表は「体操、健康づくりから始まった助け合い活動。できる、できないではなく『とりあえずやってみよう』という気持ちで一歩踏み出すことが大切です」と参加者に語りかけました。



▶「困ったを見逃さず、自分たちでできる助け合い活動に取り組み秘訣を話す太田代表（11月25日、関西看護医療大学）」

社協を支える「一般会費」にご協力ありがとうございました

かけはし5月号でご依頼し、皆さまからお寄せいただいた平成29年度の社協一般会費は、**総額8,888,400円（7,407世帯）**でした。いただいた一般会費は、社協の法人母体を支える運営費や役員活動費、広報費などに活用いたします。

人口減少に伴い、養父市の世帯数も減少していますが、社協を財政面で支えている皆さまからの会費は、養父市社協の福祉目標「ささえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり ～みんなでつくる みんなのしあわせ～」の実現に向けて、大切に使用させていただきます。

平成29年度 社会福祉協議会一般会費納入状況

| 地域 | 金額(円) | 納入世帯数 | 前年比較世帯数 |
|-------|------------------|--------------|---------|
| 八鹿地域 | 3,706,800 | 3,089 | △ 11 |
| 養父地域 | 2,481,600 | 2,068 | △ 14 |
| 大屋地域 | 1,309,200 | 1,091 | 3 |
| 関宮地域 | 1,390,800 | 1,159 | △ 20 |
| 合計 | 8,888,400 | 7,407 | |
| 前年度実績 | 8,938,800 | 7,449 | |
| 前年比 | △ 50,400 | △ 42 | |

(平成29年10月31日)



▲法人運営をすすめる役員は、養父市の地域福祉活動の充実に向けた協議検討を行っています



今月の 支部だより

大屋支部



▶当時の思い出などを振り返りながらあいさつをする北尾さん。現在は、毎月2回健康体操や、頭の体操、レクリエーションをして楽しめます(11月26日、宮本公民館)

祝10周年

みんなで声を出して笑いましょう

宮本公民館もりもり会

11月26日、宮本公民館で「宮本元氣もりもり会10周年記念事業」のサロンが開催され、47人が参加しました。

この会の発足は、平成19年に介護予防活動を進めるボランティアを養成しようと、地域包括支援センターと社協が共催し開催した「介護予防サポーター研修」に宮本区民の3人が受講したことをきっかけに、宮本ボランティアを結成。同年の12月から「区民が笑って元気に楽しく集える場」を目指して、サロンを毎月開催し、今日に至ります。発足当時は、市内でも介護予防を取り入れたサロンやふれあい喫茶はほとんどなく、宮本ボランティアの皆さんが先駆的な福祉活動を展開していきました。その活動が市内に広がり、現在では150カ所と同様の活動が行われています。



▲「ばんじろう」の沖縄民謡に合わせて、参加者も一緒に歌ったり踊ったりして楽しみました

当日は、ボランティア手作りのカレーライスが参加者へ振る舞われ、「夫婦三線ばんじろう」を招き、演奏に合わせ沖縄民謡や懐メロを歌い、最後はビンゴ大会で楽しみました。

ボランティア代表の北尾千阪さんは「いつまでも自立した生活を送りたいと誰もが願っていること。これからも『宮本元氣もりもり会』で声を出して笑いながら、皆で続けていきたいです」と抱負を述べていました。

子育てサロン、放課後ブレイパークの案内

- 子育てサロン高柳
 - 日 時 12月13日(水)
 - 場 所 「クリスマス会」
 - 10:00～11:30
- 子育てサロン関宮
 - 日 時 12月25日(月)
 - 場 所 高柳ふれあい倶楽部
 - 10:00～11:30
- 子育てサロン伊佐
 - 日 時 1月15日(月)
 - 場 所 関宮ふれあいの郷
 - 10:00～11:30
- 子育てサロンすくすく
 - 日 時 1月9日(火)
 - 場 所 三宅団地集会所
 - 10:00～11:30
- 多胎児サークルピーナッツ
 - 日 時 1月12日(金)
 - 場 所 多胎児サークル
 - 10:00～11:30
- 子育てサロン伊佐
 - 日 時 1月15日(月)
 - 場 所 関宮ふれあいの郷
 - 10:00～11:30
- 子育てサロンそよ風
 - 日 時 1月15日(月)
 - 場 所 伊佐ふれあい倶楽部
 - 10:00～11:30
- 子育てサロンそよ風
 - 日 時 1月15日(月)
 - 場 所 伊佐ふれあい倶楽部
 - 10:00～11:30
- 子育てサロン伊佐
 - 日 時 1月15日(月)
 - 場 所 伊佐ふれあい倶楽部
 - 10:00～11:30
- 子育てサロン伊佐
 - 日 時 1月15日(月)
 - 場 所 伊佐ふれあい倶楽部
 - 10:00～11:30
- 子育てサロン伊佐
 - 日 時 1月15日(月)
 - 場 所 伊佐ふれあい倶楽部
 - 10:00～11:30

実習を終えて



豊岡短期大学
黒田由紀美さん

11月6日より12月8日まで、社会福祉士の相談援助実習をさせていただきました。当事者の会や給食サービス

など、地域と密着した様々な事業に参加させていただき、地域の方々や各機関の連携があつてこそ、誰もが住みよい地域になっていくと実感しました。そして制度の狭間となっている課題に取り組み職員の方々の姿に、自分の目指す社会福祉士像が明確になりました。ご指導いただいた皆様、ありがとうございました。

読者の声

急に寒くなり、体調を崩しやすい時期ですね。寒さに負けず体を動かして丈夫な体を、と思いつつこたつに入っています。ミニ運動会の写真、とても楽しい雰囲気伝わってきて、ほっこりした気持ちになりました。地域のつながりを深め、何より子供もお年寄りもみんなで楽しむというのが良いですね。私も運動するぞ！(八鹿地域 女性 34歳)

今月の かけはしさん



田路 和代 さん
(大坪区)

傾聴ボランティア「みみの会」養父の活動で各施設を訪問しています。利用者さんと笑顔と会話のコミュニケーションを通じて和み、あっという間の一時間を楽しく過ごし、再会を約束する握手で、私たちも元気をもらって帰ります。

今年6月には「養父ボランティア交流のつどい」に参加した際、ひとり暮らし高齢者にハガキをお届けする「ふれあい郵便」の活動を知り、早速に書き手ボランティアも始めました。私のつたない言葉（ハガキ）で、心がほっこりしていたけると、嬉しいのですが……。



善意銀行だより

平成29年10月16日〜平成29年11月15日（敬称略）

「ご了承をいただいた預託者の方のみ寄附金額を掲載しています。養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります。詳しくは事務所までお問い合せください。」

▼香典返し

・新津 田村 高己 30,000円

・建屋 尾崎 清光 30,000円

・大杉 鎌田 賢治 30,000円

・樽見 長永 礼治 30,000円

・吉井 松下 順一 30,000円

・匿名 10,000円

・天子 西田 和男 金一封

・高野山真言宗養西結衆檀信徒協議会 25,000円

・南谷地区文化祭 うどんバザー有志の会 5,170円

・匿名 10,000円

・匿名 363回 5,000円

・匿名 金一封 5,000円

・匿名 10,000円

・匿名 5,000円

・匿名 10,000円

・匿名 5,000円

・匿名 10,000円

・匿名 5,000円

・匿名 10,000円

・匿名 5,000円

・匿名 10,000円

・匿名 5,000円

・匿名 10,000円

▼しあわせフェスタ2017 バザー収益金として

・出合校区協議会 5,000円

・但馬・食文化まつり2017
バザー売上金として

・但馬南コープ委員会 5,000円

・物品の寄附

・国木 中島 達男

・白米、玄米 中島 光子

・朝倉 マフラー 鎌田 賢治

・大杉 紙おむつ、肌着

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

・匿名 22万5,618円

未使用・書き損じハガキ 集めています！

社協では、書き損じや未使用のハガキと年賀ハガキの寄附を募っています。寄附いただいたハガキは「ふれあい郵便」で使用されるハガキに生まれ変わります。身近なボランティア活動として、自宅で眠っているハガキがありましたら収集にご協力よろしくお願ひします。



【問い合わせ先】

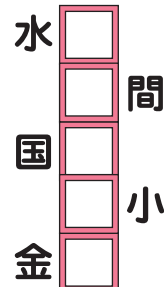
八鹿支部：079-662-0160
養父支部：079-664-1142
大屋支部：079-669-1598
関宮支部：079-667-3248



図書カードが当たる！



□にあてはまる漢字5文字を考え、ことばを完成させましょう。
■ヒント その年にはやった言葉を
選ひ表彰する



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■応募先 〒667-0002
養父市八鹿町下網場320
「福祉の社」内
養父市社会福祉協議会
FAX 662-0161

■応募先 〒667-0002
養父市八鹿町下網場320
「福祉の社」内
養父市社会福祉協議会
FAX 662-0161

★前回の答えは
『字幕放送』でした

吉原 真美さん（諏訪町）
稲津 幸子さん（玉見）
山内喜美代さん（十二所二）
駒原 芳文さん（関宮）
岩佐さよ子さん（中瀬）

以上5名の方が当選されました。
おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 12月22日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 1月5日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 1月12日(金) 社協養父支部
- ◆ 1月19日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成30年1月17日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



うちげえの



てらさき けいご
寺崎 圭悟ちゃん 1歳6カ月
(下吉井・男の子)

お母さんの沙弥香さんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

お世話になった方の名前から一文字「悟」をもらって、「圭」は字画とバランスを考えてつけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

音楽と車が大好きで、毎日踊ったり、「ぶーん」と言いながらトミカで遊んだりしています。

◆ご両親から一言メッセージ

3人兄弟の末っ子で毎日お兄ちゃん達のおもちゃになっているけど、お兄ちゃん達と仲良く元気いっぱい健やかに育ってね。

まちのボランティアSun's

～養父要約筆記みずばし～

(八鹿支部)

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

* どのような活動をしていますか？

私たちの活動は耳の不自由な方に話の内容をその場で文字にして伝えるもので、内容を要約して筆記するため要約筆記と言います。

大きな会場の講演などは、多くの方に情報を伝えるため、機材を使用しスクリーンに映し出しますが、個人支援の場合は、希望者の隣で紙に書いて見てもらうノートテイクなどもあります。

* 結成のきっかけは？

兵庫県などが主催する「要約筆記奉仕員養成講座」が平成22年度に養父市で開催され、その受講生を中心に結成しました。月2回の定例会では、講演テープを流しての練習や機器の扱い方などを学習しています。

* 活動での喜びは？ 悩みは？

耳が聞こえにくく会合などにほとんど参加したことがなかった方が「文字を見て話がよくなった」と喜んで

代表 治部 幸枝 / 会員数 6人 / 平成23年4月結成

くださった時はうれしいです。悩みは養父市外のメンバーが多く、この支援の必要な方の把握が難しく活動の場が広がりにくいことです。

* 今後の抱負は？

耳の不自由な方に、必要とする情報をひとつでも多く伝えたいと思っており、もっと皆さんの地域に出かけてお手伝いをしたいと思っています。

▶ホールでは機材を使用して、スクリーンに大きく文字を映します(平成28年11月19日、ビデオ)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

◎ 第162号 かけはし